

---

# 駄作にチャレンジ！！！2

ぬじゅわきし

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

黙作にチャレンジ！！！2

### 【Zコード】

N18720

### 【作者名】

ぬじゅわきし

### 【あらすじ】

あえての黙作サスペンス。あなたはこのサスペンスのつっこみどりをいくつ発見できるかな？

大富豪の守銭 もりがね・やつを 奴男はわなわな震えていた。というのも以下の脅迫手紙が来たからである。

「守銭へ

これから君の娘、捨子すてこを誘拐する。返して欲しくば、3000億円を手紙の裏に書かれている口座に一気に振り込め。警察に呼んだら娘の命は無いと思え。」

守銭は泣き叫んだ。捨子・・・捨子・・・なんということだ・・・あれはかわいい娘だったのに・・・。

そのとき「はっはっはっは」と言つ笑い声が暗い屋敷の中で聞こえた。守銭が「誰だ!」と聞くと、カーペットが翻つて、中から男が現れた。男は言つた。

「話は聞かせてもらつたよ。いや、どうも、天才太郎刑事です。よろしく。」

天才と守銭は握手した。守銭は言つた。

「うちの娘を・・・」

「分かつていてる。だからまず、どこで行方が消えたかを先ほどから捜査を進めている。」

「そうか。」

その時、一人の警察が現れた。

「報告です。」

「何だ?」

「捨子さんの誘拐された場所が分かりました。」

「どうだ！？」

「ついてきて下さい！」

警察の言われるままに天才と守銭がついていくと、守銭の屋敷の煙突の上にたどり着いた。

「い・い・い・？」「

「煙突の頂上で争った形跡があります。」

警察の言うとおり、煙突の頂上のレンガが割れていで、破片がそちらに散っていた。

「そうか。」

「そして暖炉でも争つた形跡があります。」

「ということは・・・」

「そうです。捨子さんは、暖炉から誘拐されて煙突の中に連れ去られ、煙突から飛び出して、そのまま犯人に連れ去られたのでしょうか。」

「そうか・・・。」

暖炉でそう会話していたときに、掃除夫が現れた。突然天才刑事は掃除夫を指差して叫んだ。

「みんな、この掃除夫をよく見てろ！やつはそのうち犯人としてつかまる！よーく覚えとけ！」

さて、警察の捜査は進んだ。だが現場には指紋の形跡も一切なく、捜査は難航した。なかなか事件が進展しないので、守銭は言った。「やつぱり・・・3000億円私が払った方がいいでしょうか。」「だめだ！今待ってる！もうすぐ・・・私の赤色の脳細胞が答えを導く・・・。」

その時天才は目を見開いて言つた。

「事件は、ここで起きた。といつことはここJの内部の人間に相違ない・・・まず、捨子さんはありえない、守銭もありえない・・といふことは！」

天才は指を刺して言つた。

「犯人は、おまえだ！――」

それは意外な人物であった。守銭は思わず叫んだ。

「おまえは・・・」

そう、それは掃除夫だった！掃除夫はゆっくり顔を上げて「ふつふつふつふ」と笑い出した。

「ばれましたな・・・刑事さん、さすがだ。あなたは天才だよ、ほんとうに天才だよ！」

だが、守銭は疑問に思い言つた。

「だが、どうやって、誘拐したんだ？」

「それは簡単だ。」

天才は冷たく言つた。

「・・・なんとなくだ。」

「え？」

「だから、なんとなく、誘拐できたのだ。」

「じゃあ、誘拐の動機も？」

「なんとなくだ。」

「私に気づかれずに？」

「なんとなくやつたらできるものだ。」

「煙突の頂上からどうやって！？」

「なんとなくそうやつた。」

「娘の居場所は？」

「なんとなくいる。」

その時外から「娘さんは、いまいますよー！帰つてきましたー！」と声が聞こえた。

もはやこれまでだな、と天才は掃除夫に手錠を掛けた。そして言った。

「誘拐はよくないことですからこれからしないようにしてしましょう。」

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1872o/>

駄作にチャレンジ！！！2

2010年10月11日03時54分発行